



<校訓>
よく考え すすんで行い 仲よくします

<名古屋市の学校教育を通じて目指したい子どもの姿>
ゆるやかな協働性の中で自律して学び続ける

学校教育目標

21世紀をたくましく豊かに生きる子どもの育成

(知)
課題解決に向け
進んで学習する子

- ◇基礎学力の定着
- ◇個に応じた指導の工夫

(徳)
互いの生命や人権を
尊重する子

- ◇人権教育の推進
- ◇集団活動の工夫

(体)
健康で安全な生活を
心掛ける子

- ◇健康の保持増進
- ◇体力の向上

本年度の取り組み

⑤ゃれんじいっぱい ⑥っけんいっぱい ⑦さしさいっぱい 千早の子

<学校教育努力点>

どの子にも「できた」「分かった」という実感を
～仲間の力を借りたり、自分の力を貸したりする「ゆるやかな協働性」を通して～

できる・分かる
授業づくり

- ・主体的な学びを育む支援の工夫
- ・TT (チームティーチング) 指導の充実
- ・漢字 (かな)・計算の力の向上

支え合う・認め合う
集団づくり

- ・人権教育実践校
- ・キャリア教育の推進
- ・対話活動・交流活動の充実

健やかな
体づくり

- ・健康教育 (心・体) の推進
- ・運動機会の確保
- ・「ちはやのくらし」による安全な生活の指導



学校・家庭・地域の連携・協力

「元気に登校 笑顔で下校」

- 参観・参加・相談機会の設定…授業・行事・防災訓練・懇談会・家庭訪問など
- 情報の発信・共有…説明会・たより・ホームページ・メールなど
- 学校評価による改善…アンケート・学校評議員制度